

工 事 番 号							
設計年度	令和 7 年度		港町処理分区污水管新設工事（7-1） 公共下水道事業 三原市本町一丁目外 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
路線延長（污水補助） L=149.0m 管体延長 管渠工（開削）φ200 L=138.0m 付帯工 一式 路線延長（污水単独） L=25.6m 管体延長 管渠工（開削）φ200 L=24.5m 付帯工 一式							

特 記 仕 様 書

第 1 章 総則

第 1 節 適 用

- 1 本特記仕様書は、三原市本町一丁目外 公共下水道事業 港町処理分区污水管新設工事（7-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和 6 年 8 月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021 年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成 26 年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第 2 節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第 3 節 部分引渡し

建設工事請負契約約款第 39 条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第 4 節 検査

土木工事共通仕様書（令和 6 年 8 月広島版）『第 3 編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第 5 節 情報共有システム（設計金額 500 万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品 1 部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第 6 節 週休 2 日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休 2 日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休 2 日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第 7 節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第 8 節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第 5 4 条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第 9 節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - （1）工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - （2）上記（1）の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - （3）上記（1）、（2）の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、

変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工 程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物（水道管等などの埋設物あり）
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）
移設時期	必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類	「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。

第2節 用 地

- 1 借 地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範 囲	別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、2（人／日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路	特に指定しない。
使用期間	工事施工期間
使用時間	8時30分～17時
工事中・後の処置	随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 山田建設株式会社リサイクルプラント（広島県三原市糸崎南2糸崎第3野積場）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実施すること。

第9節 公共ます

1 公共ます蓋

公共ますに使用する蓋は、塩ビ製又は鋳鉄製（ともにデザイン入り）とする。

なお、車庫等輪荷重のかかる恐れのある箇所については、原則として、鋳鉄製蓋を使用するものとする。

2 公共ますの設置について

本工事の平面図に記入されている公共ますの高さは、使用材料の高さを示している。これは、あくまでも設計時における標準高さであり、実際に設置する場合は、地権者等と協議し、その位置及び高さを決定するものとする。

3 公共ます等設置申請書

地権者等との協議により、公共ますの設置位置等が決定した場合、受注者が責任をもって「公共ます等設置申請書」を預かるものとする。

第10節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和6年8月広島版）『第1編 1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 第1節 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合においては、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

（1）原因調査 監督員と協力して行なうものとする。

- | | |
|--------------|---|
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6節 施工合理化調査等

当該工事において受注者は、施工合理化調査等の対象なった場合、資料作成等に協力しなければならない。

第7章 その他

本工事内及び近接する地域住民、企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで、苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また、特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（汚水補助）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻	(流用土)	式		1	レベル4
管路埋戻	(再生砂)	式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	φ 200	m		138.0	レベル4
埋設標識テープ		m		138.0	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	(再生砂)	m		138.0	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.0m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=2.5m	式		1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式		1	レベル4
土留支保工(鋼製支保工)	1段	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
土留支保工(鋼製支保工)	2段	式		1	レベル4
土留材質料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		8	レベル4
組立1号マンホール		箇所		1	レベル4
内副管		箇所		2	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		7	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		6	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所		6	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		21	レベル4
舗装版破碎	現況	m2		72	レベル4
舗装版破碎	仮舗装	m2		10	レベル4
殻運搬処理		m3		1	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
不陸整正		m2		10	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		10	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		10	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		72	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		10	レベル4
区画線工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
溶融式区画線		m		4	レベル4
道路付属物復旧工		式		1	レベル3
車線分離標		本		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		12.7	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

工事数量総括表

頁0 -0005

[illegible]

工事数量総括表

頁0 -0006

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費（汚水単独）					
管路施設(開削工法)		式		1	レベル1
管きょ工(開削)		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻	(流用土)	式		1	レベル4
管路埋戻	(再生砂)	式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
管布設工		式		1	レベル3
硬質塩化ビニル管	φ 200	m		24.5	レベル4
埋設標識テープ		m		24.5	レベル4
管基礎工		式		1	レベル3
砂基礎	(再生砂)	m		24.5	レベル4
管路土留工		式		1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式		1	レベル4
土留支保工(鋼製支保工)	2段	式		1	レベル4
土留材質料		式		1	レベル4
開削水替工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
開削水替		式		1	レベル4
マンホール工		式		1	レベル2
組立マンホール工		式		1	レベル3
組立0号マンホール		箇所		1	レベル4
小型マンホール工		式		1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所		2	レベル4
取付管およびます工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
管路埋戻		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
ます設置工		式		1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所		6	レベル4
取付管布設工		式		1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		箇所		6	レベル4
付帯工		式		1	レベル2
舗装撤去工		式		1	レベル3
舗装版切断		m		36	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版切断		m		28	レベル4
舗装版破碎	現況	m2		66	レベル4
舗装版破碎	仮舗装	m2		19	レベル4
舗装版破碎	現況	m2		40	レベル4
殻運搬処理		m3		12	レベル4
殻運搬処理		m3		2	レベル4
舗装復旧工		式		1	レベル3
管路掘削		式		1	レベル4
発生土処理		式		1	レベル4
不陸整正		m2		27	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2		17	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		17	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		60	レベル4
コンクリート舗装	t=7cm	m2		29	レベル4
舗装仮復旧工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2		27	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0009

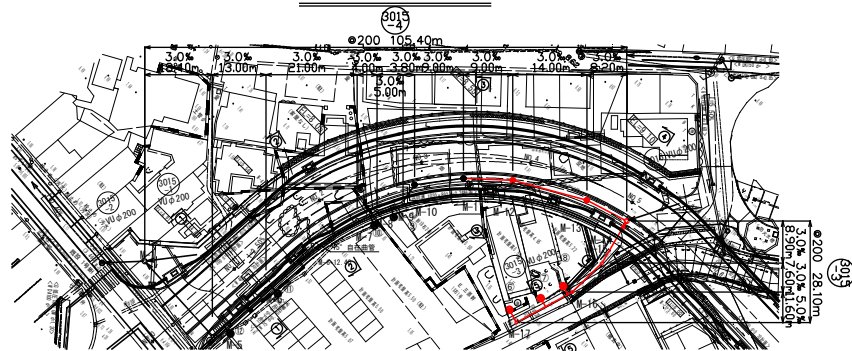
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通誘導警備員		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		t		1.2	レベル4
技術管理費					
技術管理費		式		1	レベル2
技術管理費		式		1	レベル3
管内調査費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					

工事数量総括表

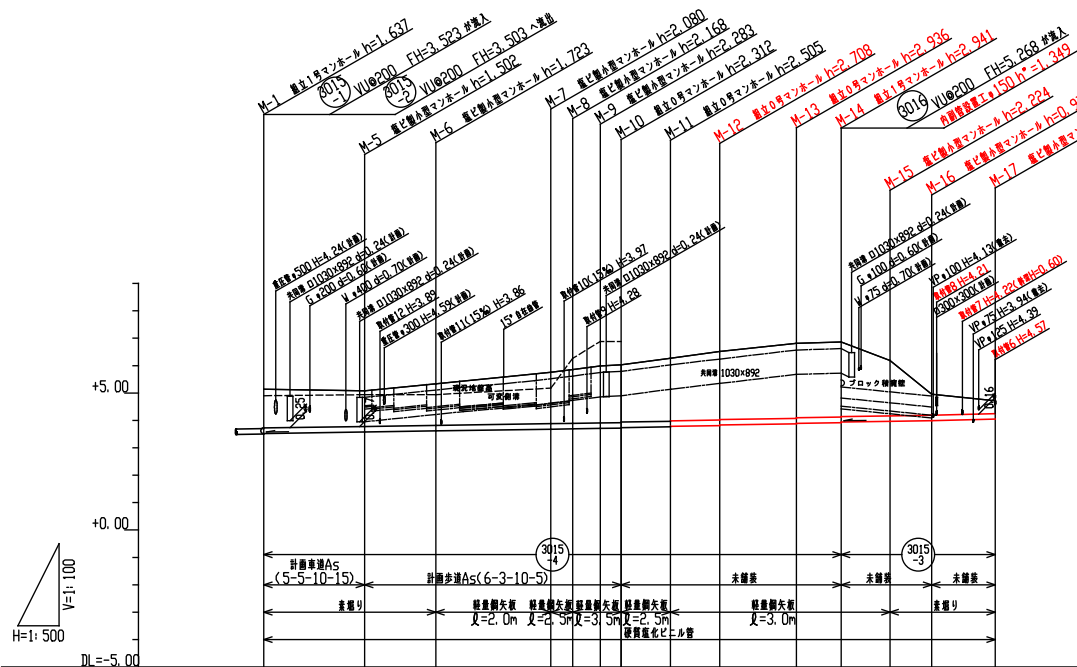
頁0 -0010

[illegible]

平面図 S=1/500

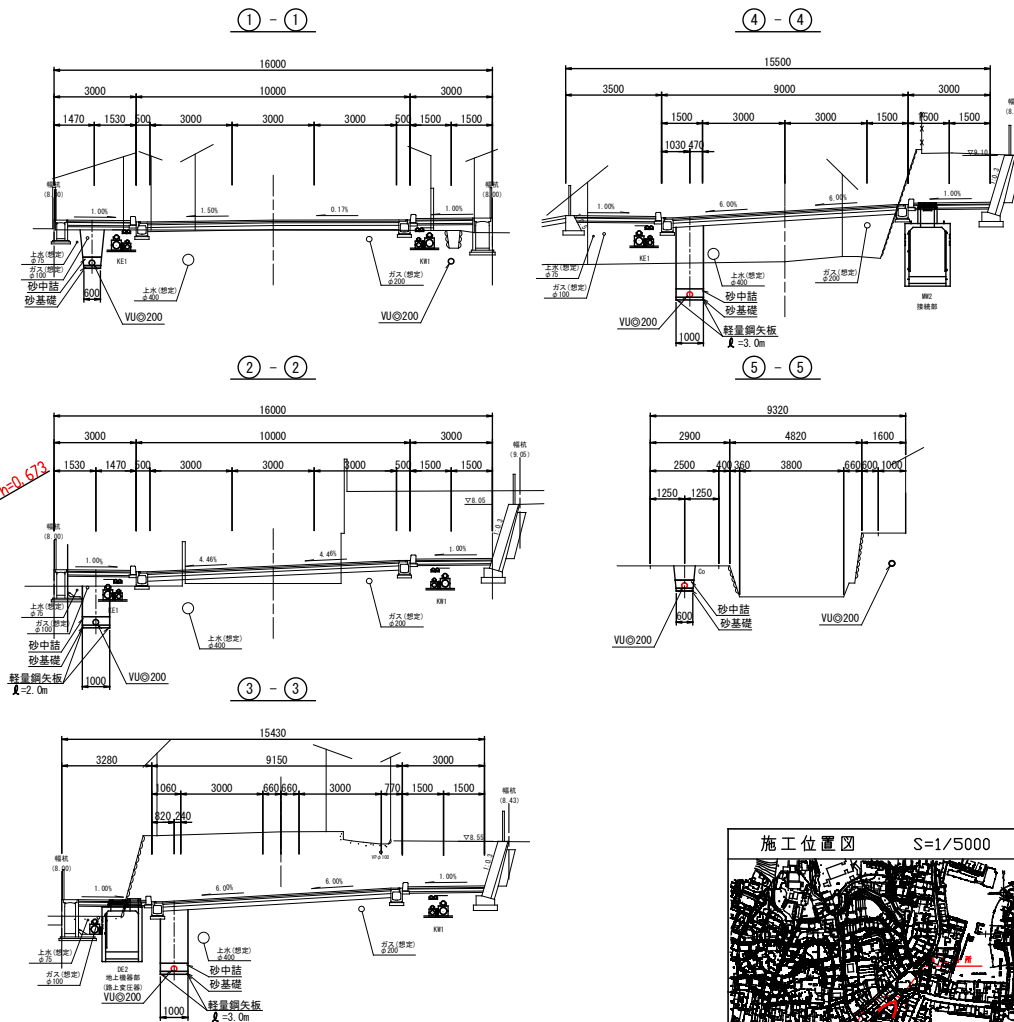


縦断面図 V=1/100 H=1/500



管 径 (mm)	VU@200										VU@200	
勾 配 (%)	3.0										3.0	5.0
区間距離 (m)	18.40	13.00	21.00	4.00	5.00	3.80	9.00	9.00	14.00	8.20	8.90	11.60
地 盤 高 (現況地盤高)	3.90 (4.14)	3.98 (4.58)	3.94 (4.34)	3.80 (4.10)	3.66 (3.86)	3.88 (4.08)	3.67 (3.87)	3.52 (3.72)	3.81 (4.01)	3.66 (3.86)	3.19 (3.39)	4.72 (4.92)
土 被 り	1.41 (1.35)	1.29 (1.41)	1.52 (1.41)	1.87 (1.70)	1.82 (1.65)	1.88 (1.68)	1.89 (1.69)	1.88 (1.68)	2.73 (2.53)	2.73 (2.53)	2.02 (1.39)	0.47 (0.62)
管 底 高	3.523	3.578	3.617	3.680	3.692	3.707	3.738	3.765	3.834	3.933	3.966	4.047
掘 削 深	1.49 (1.48)	1.47 (1.45)	1.43 (1.43)	1.61 (1.52)	1.63 (1.59)	1.68 (1.59)	1.65 (1.56)	1.63 (1.56)	1.82 (1.57)	1.83 (1.59)	2.09 (1.47)	0.78 (0.93)
追加距離	0.00	18.40	31.40	52.40	56.40	61.40	65.20	74.20	97.20	105.40	114.30	121.90
区間距離	0.00	18.40	13.00	21.00	4.00	5.00	3.80	9.00	9.00	14.00	8.20	11.60

横断面図 S=1/100



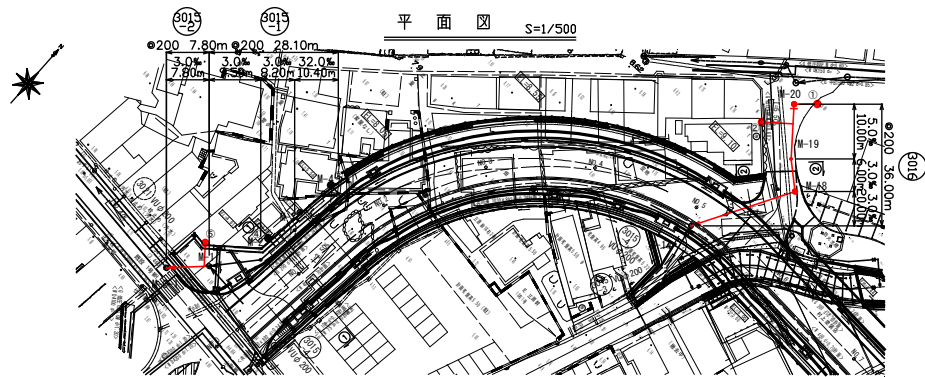
施工位置図 S=1/5000



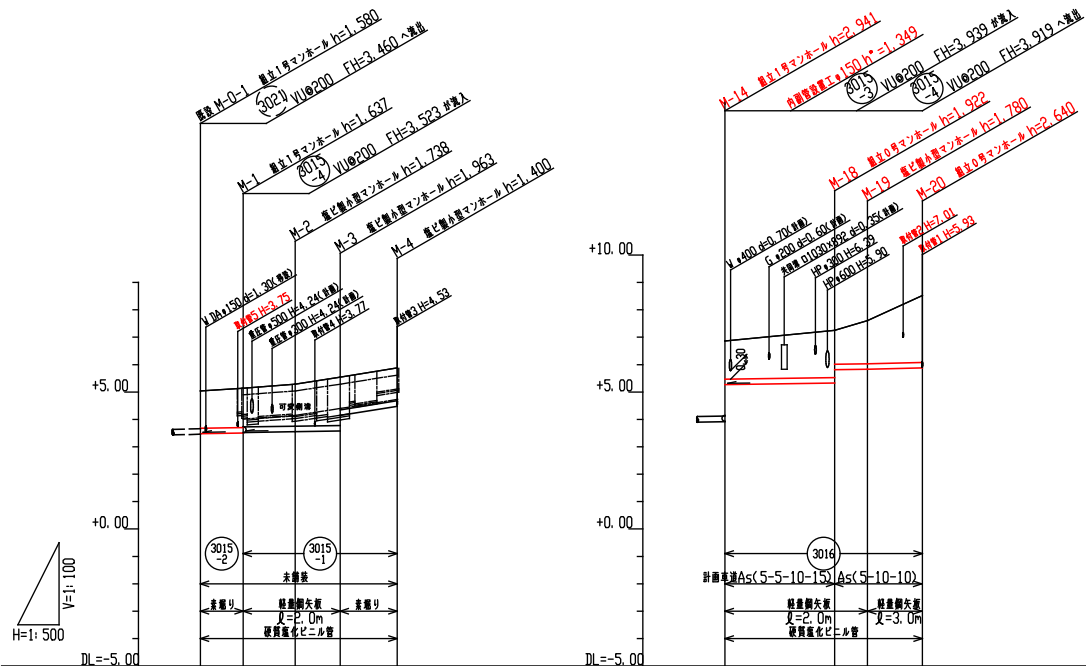
管 径	管 種	工 法	延 長
3015-4	● 200	開削・埋設	31.20
3015-3	● 200	開削・埋設	16.50
3015-3	● 200	開削・埋設	11.60
計			68.30

令和7年度 公共下水道事業（污水）			
工 事 名	池町処理区分汚水管新設工事（7-1）		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	1 / 3	附 図	図 示
平面図・縦断面図・横断面図			
三 原 市			

※M-11～M-17区間の計画道路の掘削と埋戻しは計画路盤下からとする。

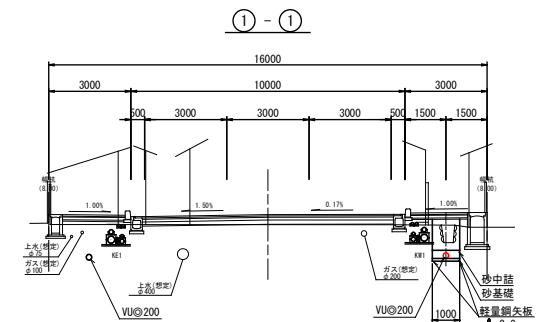


縦断面図 V=1/100
H=1/500

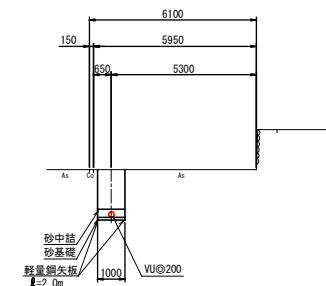


管 径 (mm)	VU200				VU200			
勾 配 (%)	3.0	3.0	32.0		3.0	5.0		
区間距離 (m)	7.80	9.50	8.20	10.40	20.00	6.00	10.00	
地 盤 高	5.04	5.14	5.29	5.54	5.86	7.25	7.61	8.52
土 被 り	1.35 (1.39)	1.43 (1.47)	1.53 (1.65)	1.76 (1.19)	1.38 (1.55)	1.71 (1.20)	1.57 (2.00)	2.43
管 底 高	3.480 3.503 3.523	3.552	3.577	4.47	5.268	5.388	5.880	
掘 削 深	1.43 (1.47)	1.51 (1.55)	1.61 (1.72)	1.83 (1.27)	1.35 (1.52)	1.68 (1.30)	1.69 (2.32)	2.75
追加距離	0.00	7.80	17.30	25.50	0.00	20.00	26.00	36.00
区間距離	0.00	7.80	9.50	8.20	0.00	20.00	6.00	10.00

横断面図 S=1/100



② - ②



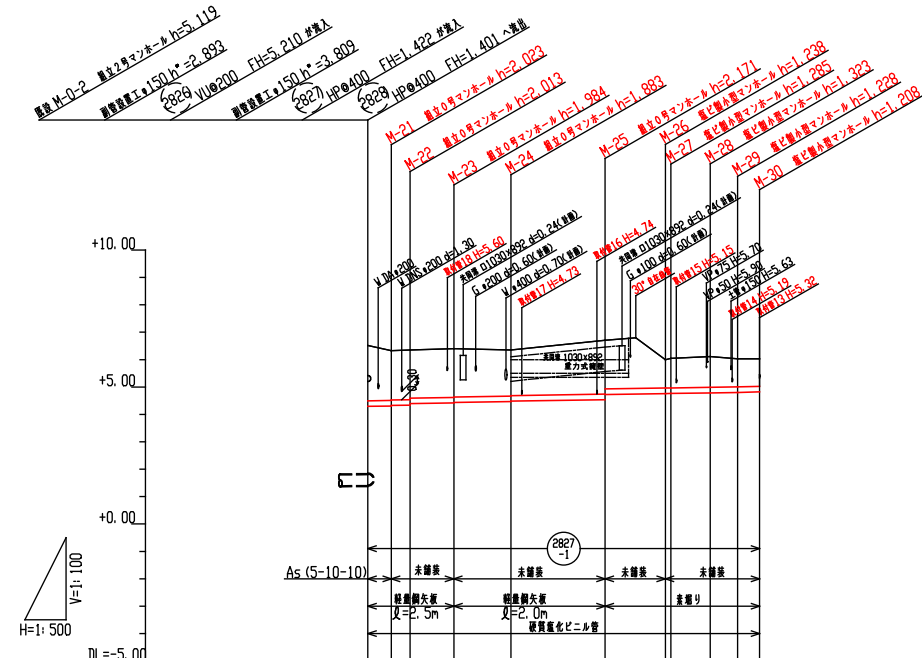
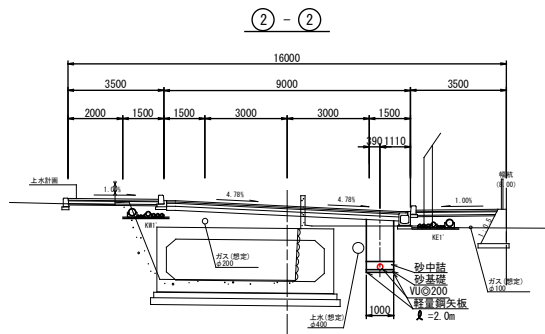
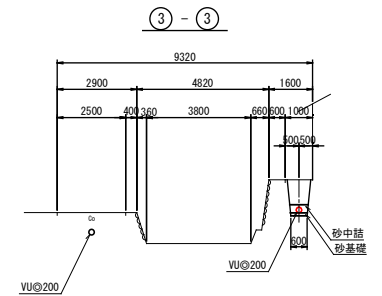
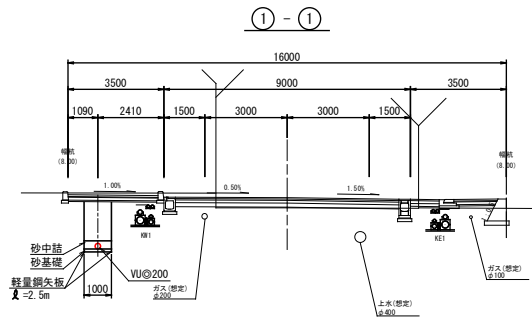
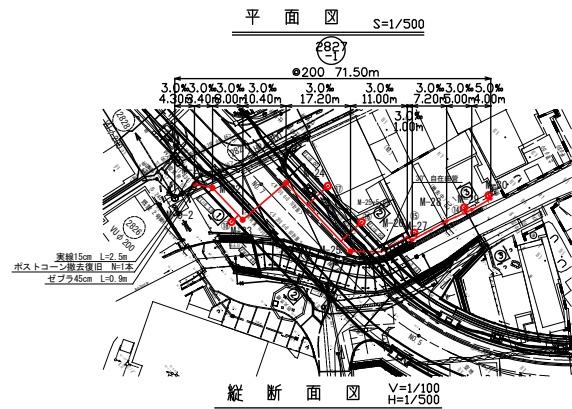
施工位置図 S=1/5000



管 径 (mm)	管 径 (mm)	工 法	延 長
3016	200	掘削・敷設	10.00
3016	200	掘削・敷設	26.00
3015-2	200	掘削・敷設	7.80
計			43.80

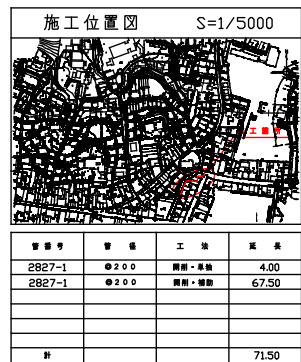
令和7年度 公共下水道事業 (汚水)			
工 事 名	池町処理区分区汚水管新設工事 (7-1)		
工事場所	三 原 市 本 町 一 丁目外		
図面番号	2/3	附 図	示
平面図・縦断面図・横断面図			
三 原 市			

※計画道路の掘削と埋戻しは路盤下からとする。



管 径 (mm)	VU@200									
勾 配 (%)	3.0									
区間距離 (m)	4.30	4.40	8.00	10.40	17.20	1.00	1.00	7.20	5.00	4.00
地 盤 高	6.32	6.33	6.35	6.40	6.35	6.71	6.05	6.11	6.03	6.03
土 被 り	2.02	1.88	1.80	1.78	1.68	1.79	1.03	1.10	1.07	1.00
管 底 高	4.294	4.307	4.332	4.436	4.467	4.539	4.765	4.787	4.802	4.822
掘 削 深	2.32	2.42	2.53	2.64	2.67	2.78	2.85	2.92	2.99	3.02
追加距離	0.00	4.30	7.70	15.70	26.10	43.30	54.30	62.50	67.50	71.50
区間距離	0.00	4.30	3.40	8.00	10.40	17.20	11.00	7.20	5.00	4.00

※計画道路の掘削深は路盤下からの深さ。



令和7年度 公共下水道事業（污水）			
工 事 名	池町処理分区分水新設工事（7-1）		
工事場所	三 原 市 本 町 一 丁目外		
図面番号	3 / 3	附 尺	図 示
平面図・縦断面図・横断面図			
三 原 市			

※計画道路の掘削と埋戻しは路盤下からとする。

— 参 考 資 料 —

令和 7 年度

港町处理分区污水管新設工事(7-1)

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-07.04.01(0)		凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	31 下水道工事 (2) 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費（ 汚水補助 ） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（ 汚水補助 ）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻 （ 流用土 ）	260	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
管路埋戻 （ 再生砂 ）	210	m3			単第0 -0003 表 Y1101010102 レベル4
	1	式			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	38	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	29	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	29	m3			
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 φ200					Y1I01010203レベル4
	138.0	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	138.0	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 VU φ200					F0001 00
	23	組			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	138.0	m			Y1101010216レベル4
埋設標識テープ 150×50 2倍	138.0	m			F0002 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 (再生砂)	138.0	m			Y1101010301レベル4
砂基礎工(機械施工)	14	m3			SG1D0019002 00
再生砂	17	m3			単第0 -0009 表 T0249 00
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 H=2.0m	1	式			Y1101010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	53.6	m			SG1D0033001 00 単第0 -0010 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	53.6	m			単第0 -0011 表
軽量鋼矢板土留 H=2.5m					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	15.7	m			単第0 -0012 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	15.7	m			単第0 -0013 表
軽量鋼矢板土留 H=3.0m					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	40.1	m			単第0 -0014 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	40.1	m			単第0 -0015 表
土留支保工(鋼製支保工) 1段					Y1101010504レベル4
	1	式			
土留支保工(軽量金属支保工)					SG1D0033008 00
	65	m			単第0 -0016 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土留支保工(軽量金属支保工)	65	m			SG1D0033008 00 単第0 -0017 表
土留支保工(鋼製支保工) 2段	1	式			Y1I01010504 レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	44.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工)	44.4	m			SG1D0033008 00 単第0 -0019 表
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料 補助	1	式			F0008 00
支保材質料 補助	1	式			F0009 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901 レベル4

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工	12	日			SG1D0042001 00 単第0 -0020 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0022 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立0号マンホール	8	箇所			Y1I01020201レベル4
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式） φ600用 T-25	3	組			F0003 00
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式転落防止） φ600用 T-25	5	組			F0013 00
変形防止調整金具	8	箇所			F0004 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	4	個			TH003036 00

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)Ⅰ種 斜壁 600×750×600	4	個			TH003038 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 直壁 750×600	1	個			TH003042 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 直壁 750×900	1	個			TH003044 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×1200	3	個			TH003056 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×1500	5	個			TH003058 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 底版	8	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	7	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	2	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	6	袋			TH003190 00

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	8	個所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	8	箇所			SG1D0052001 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	3	箇所			単第0 -0023 表 SG1D0052002 00
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	5	箇所			単第0 -0027 表 SG1D0052002 00
組立1号マンホール	1	箇所			単第0 -0028 表 Y1I01020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・ロック式転落防止 φ600用 T-25	1	組			F0013 00
変形防止調整金具	1	箇所			F0004 00
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×450	1	個			TH003066 00
円形1号(内径900)I種 直壁 900×1200	1	個			TH003076 00

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)Ⅰ種 管取付け壁 900×1200	1	個			TH003090 00
円形1号(内径900)Ⅰ種 底版 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0029 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0030 表
内副管	2	箇所			Y1I01020208レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0031 表
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0032 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
半割管 VP φ 200	0.5	m			F0014 00
内副管用マンホール継手 200 × 150	1	個			F0016 00
90°曲管（ST） φ 150	1	個			F0017 00
硬質塩化ビニル管 VU φ 150	0.8	m			F0018 00
取付バンド φ 120 ~ 200 アンカーボルト付	4	個			F0015 00
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	7	箇所			Y1I01020301 レベル4
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm ~ 200mm	6	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0033 表
小型マンホール工（塩化ビニル製） マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m超 ~ 3.5m以下 本管径150mm ~ 200mm	1	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0034 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉口式) φ300用 T-25	7	組			F0005 00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用 T-25	7	組			F0006 00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用 T-25	7	組			F0007 00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	11	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0035 表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	9	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0037 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	2	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0038 表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0039 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	1	m3			F9001 00
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	6	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	6	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0041 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	4	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0042 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鑄鉄製防護蓋 標準型 φ200 T-8A					F0012 00
	4	個			
取付管布設工					Y1I010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1I01040302レベル4
	6	箇所			
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	6	箇所			単第0 -0043 表
付帯工					Y1I0106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y1I010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1I01060101レベル4
	21	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK24040306 00
	21	m			単第0 -0044 表
舗装版破碎 現況					Y1I01060102レベル4
	72	m2			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	72	m2			SPK24040305 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎 仮舗装	10	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	10	m2			SPK24040305 00 単第0 -0045 表
殻運搬処理	1	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.0km超)	1	m3			SPK24040151 00 単第0 -0046 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	2	t			F9002 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101060201レベル4

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
	0.2	m3			単第0 -0001 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	0.2	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	0.2	m3			
不陸整正					Y1I01060301レベル4
	10	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00
	10	m2			単第0 -0047 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1I01060302レベル4
	10	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00
	10	m2			単第0 -0048 表

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部)	10	m2			Y1I01060304 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	10	m2			SPK24040234 00 単第0 -0049 表
表層(車道・路肩部)	72	m2			Y1I01060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	72	m2			SPK24040241 00 単第0 -0050 表
舗装仮復旧工	1	式			Y1I010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	10	m2			Y1I01060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	10	m2			SPK24040241 00 単第0 -0051 表
区画線工	1	式			Y1I010605 レベル3
溶融式区画線	4	m			Y1I01060501 レベル4

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	3	m			SDT00001 00 単第0 -0052 表
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm	1	m			SDT00001 00 単第0 -0053 表
道路付属物復旧工	1	式			Y1I010607 レベル3
車線分離標	1	本			Y1I01060712レベル4
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 撤去 可変式(穿孔式)(1本脚) [規]10本未満	1	本			SS000093 00 単第0 -0054 表
車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式) 設置 可変式(穿孔式)(1本脚) 高さ_800mm [規]10本未満	1	本			SS000093 00 単第0 -0055 表
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1J01012101レベル4

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B					R0369 00
	36	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	12.7	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0056 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			

本工事費（汚水補助） 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001001レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	138.0	m			単第0 -0059 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					

本工事費（ 汚水補助 ） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費（汚水単独）					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	33	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻 (流用土)	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	26	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
管路埋戻 (再生砂)	1	式			Y1101010102 レベル4

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00
	6	m3			単第0 -0005 表
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	5	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	5	m3			
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 φ200					Y1I01010203レベル4
	24.5	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	24.5	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 VU φ200					F0001 00
	1	組			

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ					Y1101010216レベル4
	24.5	m			
埋設標識テープ 150×50 2倍					F0002 00
	24.5	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 (再生砂)					Y1101010301レベル4
	24.5	m			
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
	2	m3			単第0 -0009 表
再生砂					T0249 00
	2	m3			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留 H=3.0m					Y1101010503レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	10	m			単第0 -0012 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	10	m			SG1D0033002 00 単第0 -0013 表
土留支保工(鋼製支保工) 2段	1	式			Y1I01010504レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	10	m			SG1D0033008 00 単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工)	10	m			SG1D0033008 00 単第0 -0019 表
土留材質料	1	式			Y4999 レベル4
軽量鋼矢板賃料 単独	1	式			F0010 00
支保材質料 単独	1	式			F0011 00
開削水替工	1	式			Y1I010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1I01010901レベル4

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転工	2	日			SG1D0042001 00 単第0 -0020 表
据付・撤去工	1	現場			SG1D0042002 00 単第0 -0022 表
マンホール工	1	式			Y1I0102 レベル2
組立マンホール工	1	式			Y1I010202 レベル3
組立0号マンホール	1	箇所			Y1I01020201レベル4
汚水用人孔鉄蓋（デザイン入・ロック式転落防止 φ600用 T-25	1	組			F0013 00
変形防止調整金具	1	箇所			F0004 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 直壁 750×600	1	個			TH003042 00

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0027

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)Ⅰ種 管取付け壁 750×1500	1	個			TH003058 00
円形0号(内径750)Ⅰ種 底板	1	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	1	個			TH003100 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	1	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0023 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超～3m以下	1	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0028 表
小型マンホール工	1	式			Y1I010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	2	箇所			Y1I01020301レベル4
小型マンホール工(塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	2	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0033 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0028

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉口式) φ300用 T-25	2	組			F0005 00
沈下防止盤（再生プラスチック） φ300用 T-25	2	組			F0006 00
沈下防止盤（コンクリート） φ300用 T-25	2	組			F0007 00
取付管およびます工	1	式			Y1I0104 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010401 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01040101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	9	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0035 表
管路埋戻	1	式			Y1I01040102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	8	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0037 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0029

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	1	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0038 表
発生土処理	1	式			Y1I01040103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	1	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0039 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	1	m3			F9001 00
ます設置工	1	式			Y1I010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	6	箇所			Y1I01040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm	6	箇所			SG1D0088004 00 単第0 -0041 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)	1	箇所			SG1D0088005 00 単第0 -0042 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0030

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鑄鉄製防護蓋 標準型 φ200 T-8A 取付管布設工	1	個			F0012 00
取付管(硬質塩化ビニル管)	1	式			Y11010403 レベル3
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	6	箇所			Y1101040302 レベル4
付帯工	6	箇所			SG1D0089002 00
舗装撤去工	1	式			単第0 -0066 表 Y110106 レベル2
舗装版切断	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	36	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断	36	m			SPK24040306 00
	28	m			単第0 -0044 表 Y1101060101 レベル4

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0031

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	28	m			SPK24040306 00 単第0 -0067 表
舗装版破碎 現況	66	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	66	m2			SPK24040305 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎 仮舗装	19	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	19	m2			SPK24040305 00 単第0 -0045 表
舗装版破碎 現況	40	m2			Y1101060102レベル4
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	40	m2			SPK24040305 00 単第0 -0068 表
殻運搬処理	12	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.0km超)	12	m3			SPK24040151 00 単第0 -0046 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0032

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
受入費 As殻	29	t			#0041 F9002 00
殻運搬処理	2	m3			Y1I01060105レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離0.3km以下	2	m3			SPK24040151 00 単第0 -0069 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 無筋Co殻	5	t			F9003 00
舗装復旧工	1	式			Y1I010603 レベル3
管路掘削	1	式			Y1I01060201レベル4
機械掘削工(バックホウ)	0.3	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0033

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1I01010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	0.3	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂					F9001 00
	0.3	m3			
不陸整正					Y1I01060301レベル4
	27	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK24040231 00
	27	m2			単第0 -0047 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1I01060302レベル4
	17	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK24040232 00
	17	m2			単第0 -0048 表
上層路盤(車道・路肩部)					Y1I01060304レベル4
	17	m2			

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0034

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	17	m2			SPK24040234 00 単第0 -0049 表
表層(車道・路肩部)	60	m2			Y1101060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚50mm	60	m2			SPK24040241 00 単第0 -0050 表
コンクリート舗装 t=7cm	29	m2			Y4999 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚130mm 1層施工 RC-30	9	m2			SPK24040232 00 単第0 -0070 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK24040153 00 単第0 -0071 表
舗装仮復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	27	m2			Y1101060408レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	27	m2			SPK24040241 00 単第0 -0051 表

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0035

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	7	人			
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊ #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	1.2	t			

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0036

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 0.9km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0072 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
管内調査費	1	式			YZZ06001001レベル4
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む	24.5	m			V0100 00 単第0 -0059 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0037

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費 * *					

本工事費（汚水単独） 内訳表

頁0 -0038

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

機械掘削工(バックホウ)

SG1D0001002

單第0 -0001 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

機-01_バックホウ運転

SM0102020

單第0 -0002 表

113 標準型 排2

山積0.28m³(平積0.2m³)

時間 当り

[illegible]

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0003 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0042

タンパ締固め

SPK24040021

単第0 -0004 表

1

m3 当り

機械構成比: 1.24% 労務構成比: 97.05% 材料構成比: 1.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,564.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.24%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.71%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0043

機械投入埋戻工(バックホウ)

SG1D0002003

単第0 -0005 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

頁0 -0044

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0006 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

4t積級

SM2203010

単第0 -0007 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	32.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 4 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0046

硬質塩化ビニル管布設工

SG1D0006001

單第0 -0008 表

呼び径 200mm

1 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

單第0 -0009 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0049

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0013 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0015 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0016 表

頁0 -0054

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.6	人			
特殊作業員	0.6	人			
普通作業員	1.8	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0017 表

頁0 -0055

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.5	人			
特殊作業員	0.5	人			
普通作業員	1.5	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=1 設置段数 1段(掘削深2.0m以下)		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0018 表

頁0 -0056

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.2	人			
特殊作業員	1.2	人			
普通作業員	3.6	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 設置 C=1 水圧式パイプサポート H=1 -			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下) D=1 - L=1 -		

施工単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

SG1D0033008

単第0 -0019 表

頁0 -0057

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 撤去 C=1 水圧式パイプサポート			B=2 設置段数 2段(掘削深3.5m以下)		

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0042001

単第0 -0020 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.11	人			
普通作業員	0.05	人			
工事用水中ポンプ損料	1	日			単第0-0021 表
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施工単価表

頁0 -0059

工事用水中ポンプ損料

SGAD0042001

單第0 -0021 表

1 日 当り

施工単価表

頁0 -0060

据付・撤去工

SG1D0042002

單第0 -0022 表

現場 当日

施工単価表

頁0 -0061

底部工(組立式)(組立0号マンホール)

SG1D0052001

單第0 -0023 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0024 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79%

労務構成比:

35.68%

材料構成比:

60.53%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

33,754.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.58%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.10%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.70%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0063

コンクリート

SPK24040153

單第0 -0024 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.79% 勞務構成比:

35.68% 材料構成比: 60.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

33,754.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0064

モルタル上塗り(マンホール用)

SG1E0044003

單第0 -0025 表

1 m2 当り

m2 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0065

モルタル練
高炉

SPK24040154

単第0 -0026 表

1
標準単価： m3 当り
94,888.00000

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.30% 材料構成比： 16.70% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	55.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	11.28%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.42%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0066

組立0号マンホール

SG1D0052002

單第0 -0027 表

箇所 当り

0号(内径750mm), 楕円 深さ2m以下

施工単価表

頁0 -0067

組立0号マンホール

SG1D0052002

單第0 -0028 表

箇所 当り

0号(内径750mm), 楕円 深さ2m超~3m以下

施工単価表

頁0 -0068

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

單第0 -0029 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0069

組立1号マンホール

SG1D0053002

單第0 -0030 表

1号(内径900mm) 深さ3m以下

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0070

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0031 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0071

内副管取付工

SG1D0051002

單第0 -0032 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

小型マンホール工 (塩化ビニル製)
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

单第0 -0033 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

小型マンホール工 (塩化ビニル製)
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

單第0 -0034 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

機械掘削工(小型バックホウ)

SG1D0001001

單第0 -0035 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0075

機-18_小型バックホウ運転

SM1802010

單第0 -0036 表

113 標準型 排2

山積0.13m³(平積0.10m³)

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0037 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0036 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

頁0 -0077

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
再生砂

SG1D0002002

単第0 -0038 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0036 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

頁0 -0078

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

單第0 -0039 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0040 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	21.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011 オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=21 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0 -0080

まず設置工 (塩化ビニル製)

SG1D0088004

單第0 -0041 表

箇所 当り

まず径 200mm

[illegible]

施工単価表

頁0 -0081

蓋設置工(鑄鉄製防護蓋)

SG1D0088005

單第0 -0042 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

取付管布設および支管取付工
管径 150 mm

SG1D0089002

單第0 -0043 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0083

舗装版切断

SPK24040306

単第0 -0044 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.42%

労務構成比:

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

673.26000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.73%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0084

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0044 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.42%

勞務構成比：

57.13%

材料構成比: 27.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

673.26000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 31.76% 労務構成比: 62.64% 材料構成比: 5.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 590.65000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0045 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.93%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.83%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=2 騒音振動対策必要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.95%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離3.0km以下(2.0km超)
労務構成比: 38.97%

単第0 -0046 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 1,345.00000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.97%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要,15cm超)又(騒対要) D=12 運搬距離3.0km以下(2.0km超)		

施工単価表

頁0 -0087

不陸整正
補足材料無し
機械構成比: 23.12% 労務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040231

単第0 -0047 表

1
標準単価: 124.50000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.29%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	8.94%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.89%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	44.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.86%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.02%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0088

不陸整正
補足材料無し

SPK24040231

單第0 -0047 表

標準単価：¹

m2 当り
124.50000

機械構成比: 23.12% 勞務構成比: 68.86% 材料構成比: 8.02% 市場単価構成比: 0.00%

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

下層路盤(車道・路肩部)
全仕上り厚100mm 1層施工
機械構成比: 4.67% 労務構成比: 15.69% 材料構成比: 79.64% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040232

単第0 -0048 表

1
標準単価: 1,202.10000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0090

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

SPK24040232

RC-30

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0091

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0049 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 9.88% 労務構成比: 33.13% 材料構成比: 56.99% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 569.67000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	3.96%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.13%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.01%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	15.46%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	5.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0092

上層路盤(車道・路肩部)

SPK24040234

単第0 -0049 表

RM-30

機械構成比: 9.88%

労務構成比: 33.13%

材料構成比: 56.99%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚120mm 1層施工

標準単価: 1 m2 569.67000 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	53.57%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0093

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK24040241
1層当り平均仕上厚50mm
機械構成比: 1.61% 労務構成比: 13.99% 材料構成比: 84.40% 市場単価構成比: 0.00%
1 1 m2 当り
標準単価: 1,934.60000

単第0 -0050 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.03%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.21%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.19%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	4.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	3.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.15%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0094

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下
機械構成比: 1.61%

SPK24040241
1層当り平均仕上厚50mm
労務構成比: 13.99%

材料構成比: 84.40%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0050 表

1
標準単価:

m2 当り
1,934.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	77.40%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	6.70%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.27%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0095

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0051 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比:

42.30%

材料構成比:

57.27%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,852.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	13.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0096

表層(車道・路肩部)

SPK24040241

単第0 -0051 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

1

2,852.90000

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 42.30%

材料構成比: 57.27%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 C=8 G=1 I=1	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 再生粗粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=30 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0052 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0098

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0052 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(熔融式)

SDT00001

単第0 -0053 表

ゼブラ 45cm 1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_熔融式(手動)【手間のみ】 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 熔融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	93.450	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0100

区画線設置(溶融式)

SDT00001

單第0 -0053 表

ゼブラ 45cm

1000

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式)

SS000093

單第0 -0054 表

撤去 可变式(穿孔式)(1本脚)

[規]10本未滿

本 当り

施工単価表

頁0 -0102

車線分離標(可変式・着脱式)(穿孔式)

SS000093

单第0 -0055 表

設置 可変式(穿孔式)(1本脚)

高さ 800mm [規]10本未満

本 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
運搬距離 0.9km 製品長 12m以内

單第0 -0056 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0104

基本運賃

運搬距離 0.9km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 12.7t

單第0 -0057 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0105

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0058 表

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

管路調査工
洗淨・カメラ調査・報告書含む

V0100

單第0 -0059 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0107

本管TVカメラ調査工

V0110

單第0 -0060 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0108

TVカメラ搭載車運転工
95.5kw 2t車

V0120

單第0 -0061 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0109

管きょ内洗浄工

V0210

單第0 -0062 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0110

高压洗淨車運転工
147kw 4t車

V0220

單第0 -0063 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

給水車運転工
132kw 4t車

V0230

單第0 -0064 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0065 表

頁0 -0112

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師（外業） 管理技師	1.0	人			
測量技師（外業） 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補（外業） 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
* * * 単位当たり * * *	1	m			

施工単価表

頁0 -0113

取付管布設および支管取付工
管径 150 mm

SG1D0089002

單第0 -0066 表

箇所 当り

施工単価表

頁0 -0114

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 13.36% 労務構成比: 49.56% 材料構成比: 37.08% 市場単価構成比: 0.00%

SPK24040306
コンクリート舗装版厚15cm以下

単第0 -0067 表
標準単価: 1,222.00000
1 m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	9.09%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	16.98%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	33.48%		コンクリートカッタブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0115

鋪裝版切断

SPK24040306

單第0 -0067 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m

当り

機械構成比: 13.36%

勞務構成比：

49.56%

材料構成比: 37.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

1,222.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

舗装版破碎
コンクリート舗装版
機械構成比: 31.25% 労務構成比: 63.16% 材料構成比: 5.59% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 828.88000

SPK24040305 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0068 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm破砕力550～980kN	21.35%		バックホウ用アタッチメント コンクリート圧砕装置(大割機) 開口幅735～850mm 破砕力550～980kN		MTPC00051 MTPT00051
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.90%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	28.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.59%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=2 F=1 コンクリート舗装版 騒音振動対策必要 積込作業有り			B=1 D=1 G=1 障害等無し 舗装版厚15cm以下 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 18.57%

SPK24040151
DID区間有り 運搬距離0.3km以下
労務構成比: 72.35%

単第0 -0069 表
材料構成比: 9.08%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価: 1,811.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	18.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.35%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=1 運搬距離0.3km以下		

施工単価表

頁0 -0118

下層路盤(車道・路肩部)

SPK24040232

単第0 -0070 表

全仕上り厚130mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.67%

労務構成比:

15.69%

材料構成比:

79.64%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.87%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.48%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.48%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚130mm 1層施工

機械構成比: 4.67%

SPK24040232

RC-30

労務構成比: 15.69%

材料構成比: 79.64%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0070 表

1

標準単価:

m2 当り

1,202.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	78.02%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=130 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):130.000(mm)					

施工単価表

コンクリート

SPK24040153

単第0 -0071 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 29.40%

材料構成比: 70.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1

m3 当り

28,051.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	13.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.51%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	70.60%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0121

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 0.9km	製品長 12m以内

单第0 -0072 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0122

基本運賃
運搬距離 0.9km

S1000009

單第0 -0073 表

製品長 12m以内 運搬質量 1.2t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0123

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0074 表

式 当り

[illegible]

— 数量計算書 —

令和 7 年度

港町処理分区污水管新設工事(7-1)

(補助)

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

() 工区 補

塩ビ管管布設土留め工 No.2(計画車道)

() 工区 補

支 保 工

$$1 \text{ 段支保工} = 47.60 \text{ m}$$
$$2 \text{ 段支保工} = 31.20 \text{ m}$$

3 段 支 保 工 = m

塩ビ管管布設土留め工 No.3(計画歩道)

() 工区 補

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	軽量鋼矢板建込工 (W=250mm)						軽量鋼矢板打込工 (W=333mm)					
			L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00	L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
3015-2	既設M-0-1 M-1	7. 80												
3015-3	M-14 M-15	8. 90				8. 90								
3015-3	M-15 M-16	7. 60												
2827-1	M-21 M-22	3. 40			3. 40									
2827-1	M-22 M-23	8. 00			8. 00									
2827-1	M-25 M-26	11. 00												
	計	46. 70			11. 40	8. 90								

支保工

1 段支保工 = 11.40 m

$$2 \text{ 段支保工} = 8.90 \text{ m}$$

3 段 支 保 工 = m

副管設置工 計 算 表 No.1

補助

路線番号	マンホール No.	流出管			流入管			副管高 h''	ブレーションエンド 直管:L		副管用90° 可とう支管		内副管 継手		90° 曲管		30° 曲管		カラー		固定金具		コンクリート工 V		型枠工 A		砕石基礎工 t =20cm		半割管		取付バント*		アンカー ボルト	副管据付工						備考	
		管 種	管 径	管底高	管 種	管 径	管底高		◎100	◎150	◎150 ×100	◎200 ×150	◎150 ×100	◎200 ×150	◎100 用	◎150 用	◎100 用	◎150 用	◎100 個	◎150 個	◎100 用	◎150 用	◎100 用	◎150 用	◎100 用	◎150 用	◎150 用	◎200 用	◎100 用	◎150 用	個	個		個	1.0m 未満	1.5m 未満	2.0m 未満	2.5m 未満	3.0m 未満		3.8m 未満
			mm	m		mm	m	m	m	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個			
3015-4	M-14	VU	200	3.919	VU	200	5.268	1.349		0.80				1		1						2													1						内副管
3016	M-18	VU	200	5.328	VU	200	5.812	0.484														2							0.48					1							
合 計					2	平均高	0.917 1.833		0.8					1		1						4							0.48					1	1						

※ ブレーション直管長L(m)＝副管高h''－(h2+h3+h4)

巻立コンクリートV(m3)= {B×T× (0.10+h3+h4+0.29) } － { d^2×π/4× (0.10+h3) }

型枠工(m2) = (2×B+T) × (0.10+h3+h4+0.29)

砕石基礎工 (m2) = (B+0.10) × T
(t=20cm)

流入管	管径 (mm)	150	200	
	外径 D (mm)	0.165	0.216	
副管径	管径 (mm)	100	150	
	外径 d (mm)	0.114	0.165	
90° 可とう支管長 h2 (mm)		0.045	0.060	
90° 曲管有効高 h3 (mm)		0.178	0.245	
防護 コンクリート	B (mm)	0.250	0.300	
	T (mm)	0.300	0.350	
副管管底～流出管底の落差：h4 (mm)		0.245	0.245	

() 工区 補

(復旧舗装構成)

 $\phi 150\text{mm}$

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a	b	c		a × b × c	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管個	可とう支管		曲管	P E 直管 m	S R B	ます設置 1.5m以下 箇所	铸铁製防護蓋 箇所	備考
	宅	道				掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	90°					60°							
																箇所						
2827-1	右		2 × 4.60	9.20	1.81	1.31	0.68	9.20-0.50×2	8.20	7.3	2				2	2	8.2	2	2	2		
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計	2			9.20					8.20	7.3	2				ケ 2	ケ 2	ケ 2	m 8.2	ケ 2	箇所 2	箇所 2	
配管延長								m													m	
			9.20					9.20	ブレーション直管												8.2	
掘削	人力						m3	発生土埋戻												m3		
							m3	7.3 - (0.575×0.25×8.20)												6.1		
	BH0.13m3						7.3	砂・砂基礎埋戻												m3		
									(0.575×0.25-0.15^2×0.785)×8.20												1	
残土																						
			7.3 - (6.1÷0.9)					m3 0.5														

取 付 管 工 No. 3(計画歩道)

(現況舗装構成)

鋪裝表層厚 = cm

上層路盤厚 = cm

下層路盤厚	=		cm
-------	---	--	----

道路幅員 = 3.00 ~ 3.50 m

本管掘削幅= 1.00 m

取付管掘削幅=	0.55	m
---------	------	---

(復旧舗装構成)

鋪裝表層厚 = cm

上層路盤厚 = cm

下層路盤厚	=		cm
-------	---	--	----

() 工区 補

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a	b	c		a×b×c	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管個	可とう支管 90° 60° 個	曲管 60° 個	P E 直管 m	S R B	ます設置 1.5m 以下 箇所	铸铁製防護蓋 箇所	備考
	掘削深	掘削幅				掘削延長		掘削土量													
	宅	道	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m		m3	箇所	箇所	箇所	個	個	個				
	箇所	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m		m3	箇所	箇所	箇所	個	個	個					
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
2827-1	右																				
	左																				
	1		1 × 1.10	1.10	1.77	1.29	0.68	1.10-0.50×1	0.60	0.5	1				1	1	0.6	1	1	1	
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	1			1.10					0.60	0.5	1	箇所	箇所	箇所	ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所
配管延長								m													m
			1.10					1.10	ブレーション直管												0.6
掘削	人力						m3	発生土埋戻												m3	
							m3	砂・砂基礎埋戻												m3	
	BH0.13m3						0.5	(0.575×0.25-0.15^2×0.785)×0.60												0.1	
残土																					
							m3														
		0.5 - (0.4÷0.9)					0.1														

取付管工 No. 4 (未舗装)

上層路盤厚		cm
下層路盤厚	=	cm

$$\text{取付管掘削幅} = \frac{0.55}{\text{m}}$$

上層路盤厚		cm
下層路盤厚	=	cm

() 工区 補

φ 150mm

路線名	数量		取付管延長		本管土被	a	b	c		a×b×c	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管個	可とう支管		曲管	PE直管m	SRB	ます設置工 1.5m以下 箇所	铸铁製防護蓋 箇所	備考
	宅	道				掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	90°					60°							
										箇所					箇所	箇所						
	箇所	箇所	箇所×延長	小計	m	m	m	m	m ³	箇所	箇所	箇所	個	個	m	箇所	箇所					
	右																					
	左																					
2827-1	右		1×0.50	0.50	1.07	0.94	0.64	0.50-0.37×1	0.13	0.1	1				1	1	0.1	1	1			
	左																					
2827-1	右		1×0.50	0.50	1.10	0.95	0.65	0.50-0.37×1	0.13	0.1	1				1	1	0.1	1	1			
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計	2			1.00					0.26	0.2	2	箇所	箇所	箇所	ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所	
配管延長								m													m	
			1.00					1.00	ブレーションエンド直管												0.2	
掘削	人力						m ³	発生土埋戻	0.2 - (0.575×0.25×0.26)												m ³	
							m ³	砂・砂基礎埋戻													m ³	
		BH0.13m ³					0.2	(0.575×0.25-0.15`2×0.785)×0.26												0.03		
残土								m ³														
			0.2 - (0.2÷0.9)																			

区画線工集計表

() 工区 補

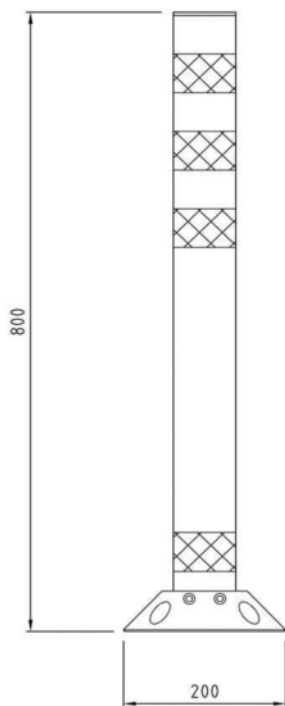
路線番号	実線 (m)				ゼブラ (m)				矢印・記号・文字 (m)		備考
	白線				白線				白線	黄線	
	幅15cm	幅20cm	幅30cm	幅45cm	幅15cm	幅20cm	幅30cm	幅45cm	幅15cm換算		
2827-1	2.50							0.90			
合計	2.50							0.90			

数量計算書

道路付属物 撤去・復旧工

1本当たり

算式根拠となる構造図



工 種	種 別	算 式	単位	数 量
道路付属物 撤去・復旧工				
撤去工				
車線分離標	ポストコーン (H=800)	N=	本	1
復旧工				
車線分離標	ポストコーン (H=800)	N=	本	1

— 数量計算書 —

令和 7 年度

港町処理分区污水管新設工事(7-1)

(単独)

() 工区 单

[illegible]

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

() 工区 单

[illegible]

塩ビ管管布設工 No.1(As舗装)

() 工区 単

管 径 φ = 200 mm
 現況表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.20 m

道 路 幅 員 = 5.95 m
 掘 削 幅 = 1.00 m
 (上下路盤)

復旧表層厚 = 0.03 m
 復旧路盤厚 = 0.22 m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	人 孔 延 長 m	掘 削 深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管 延 長 m	ゴ片 ム受 輪け 受直 口管 (SRA) m	ブン レド ー直 ン エ管 (P E) m	マ可 ンと ホー ー継 ル手 個	副 管 継 手	備 考
					人	B	B	B						
					力	H 0.13m3	H 0.28m3	H 0.45m3						
					m3	m3	m3	m3	m	m	m			
3016	M-19 M-20	10.00	0.15 0.38	2.27 2.32			22.7		(10.00) 9.47	8.00	1.47	1		

塩ビ管管布設土留め工 No.1(As舗装)

() 工区 单

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長	輕量鋼矢板建込工（W=250mm）						輕量鋼矢板打込工（W=333mm）					
			L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00	L = 1. 50	L = 2. 00	L = 2. 50	L = 3. 00	L = 3. 50	L = 4. 00
			m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
														
														
3016	M-19 M-20	10. 00				10. 00								
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														
														

支 保 工

1 段支保工 = m

$$2 \text{ 段支保工} = 10.00 \text{ m}$$

3 段 支 保 工 = m

塩ビ管管布設付帯工 No.1 (As舗装)

() 工区 単

現況表層厚= 0.05 m
現況路盤厚= 0.20 m

道路幅員= 5.95 m
掘削幅= 1.00 m

復旧表層厚= 0.03 m
復旧路盤厚= 0.22 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
			t= 0.05 cm	m	t= 0.22 cm A=掘削幅×延長	m2	t= 0.03 cm A=復旧幅×延長	m2
3016	M-19 M-20	10.00	2 × 10.00	20.00	1.00 × 10.00	10.0	(1.00+4.80+0.15) × 10.00	59.5
	計	10.00		20.00		10.0		59.5

(アスファルト)

掘削舗装殻処分工 t=5cm 10.0 × 0.05 = 0.5 m3

仮舗装殻処分工 t=3cm 10.0 × 0.03 = 0.3 m3

舗装殻処分工 t=5cm 59.5 × 0.05 = 3.0 m3

() 工区 单

復旧表層厚=	0.03	m
復旧路盤厚=	0.14	m

本 管		ブレーション直管 ゴム輪受けロ口受直管 = 8.00 ÷ 4.00m/本 =					
-----	--	---	--	--	--	--	--

塩ビ管管布設付帯工 No.2 (Co舗装)

() 工区 単

現況表層厚= m
現況路盤厚= m

道路幅員= m
掘削幅= m

復旧表層厚= m
復旧路盤厚= m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	舗装切断工 (コンクリート)		路盤工		表層工	
			t= 0.07 cm	m	t= 0.10 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 0.07 cm A=復旧幅×延長	m ²
3015-3	M-16 M-17	11.60	2 × 11.60	23.20	0.77 × 11.60	8.9	(0.77+0.86+0.86) × 11.60	28.9
	計	11.60		23.20		8.9		28.9

(コンクリート)

掘削舗装殻処分工 t=7cm	8.9 × 0.07	=	0.6	m ³
仮舗装殻処分工 t=3cm	8.9 × 0.03	=	0.3	m ³
舗装殻処分工 t=7cm	28.9 × 0.07	=	2.0	m ³

塩ビ管管布設工 No.3(未舗装)

() 工区 単

管 径 ϕ = 200 mm
 現況表層厚 = m
 現況路盤厚 = m

道 路 幅 員 = 1.60 m
 掘 削 幅 = 1.00 m
 (上下路盤)

復旧表層厚 = m
 復旧路盤厚 = m

路 線 名	人 孔 番 号	人 孔 間 延 長 m	人 孔 延 長 m	掘 削 深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘 削 土 量				管 延 長 m	ゴ 片 ム 受 輪 け 受 直 口 管 (SRA) m	プ ン レ ド 直 ン エ 管 (P E) m	マ 可 ン と ホ ウ 継 ル 手 個	副 管 継 手	備 考								
					人 力 m3	B H 0.13m3	B H 0.28m3	B H 0.45m3														
2827-1	M-29 M-30	4.00	0.15 0.15	1.33 1.33			3.9		(4.00) 3.70		3.70											
	計	4.00					3.9		(4.00) 3.70		3.70											
本 管		ブレーション直管 = 3.70 ゴム輪受け口片受直管 0.00 ÷ 4.00m/本 = 0.00 本												3.70								
土	掘 削	人力掘削工		人 力				m3	合 計	15° 自在曲管		個										
		機械掘削工		バックホウ 0.13m3				m3		30° 自在曲管		個										
		機械掘削工		バックホウ 0.28m3				m3														
		機械掘削工		バックホウ 0.45m3				m3														
	埋 戻	発生土	V = 3.9 - (0.7 + 0.2)						m3													
									3.0													
		砂埋戻し		V = (0.279 × 0.00) + (0.169 × 4.00)						直L= m	A= 0.279 m2											
		砂基礎工		V = (0.100 × 0.00) + (0.061 × 4.00)						斜L= 4.00 m	A= 0.169 m2											
工	残 土							m3														
		V = 3.9 - (3.0 ÷ 0.9)						0.6														
									管廻り埋戻高= 0.416 m													
									管 外 径= 0.216 m													
									砂埋戻し高さ= 0.316 m													
									砂基礎高さ= 0.100 m													

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

本管 $\phi 200$

() 工区 单

[illegible]

取 付 管 工 No.1(As舗装)

() 工 区 単

(現況舗装構成)

 舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

 道 路 幅 員 = 5.95 m
 本 管 掘 削 幅 = 1.00 m
 取 付 管 掘 削 幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

 舗装表層厚 = 5 cm
 上層路盤厚 = 10 cm
 下層路盤厚 = 10 cm

φ 150mm

路線名	数 量		取 付 管 延 長		本 管 土 被	a	b	c		a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管		曲 管	P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以下	鋳 鉄 製 防 護 蓋	備 考
	宅	道				掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長		掘削土量					90°	60°						
	箇所	箇所×延長	小 計	m	m	m	m		m3	箇所	箇所	箇所	個	個	個			箇所	箇所			
3016	右																					
	左		1 × 3.70	3.70	2.43	1.62 1.57	0.71	3.70－0.50×1	3.20	3.6		1			1	3.2	1	1	1			
3016	右		1 × 5.30	5.30	2.00	1.40 1.35	0.69	5.30－0.50×1	4.80	4.5	1			1	1	4.8	1	1				
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計	2			9.00				8.00	8.1		箇所 1	箇所 1	箇所	ケ 1	ケ 2	ケ 2	m 8.0	ケ 2	箇所 2	箇所 1		
配 管 延 長								m		プレーンエンド直管										m 8.0		
掘 削	人力							m3	発生土埋戻										m3 7.0			
								m3	砂・砂基礎埋戻										m3			
		BH0.13m3						8.1	(0.575×0.25－0.15^2×0.785)×8.00										1			
残 土								m3														
			8.1 － (7.0÷0.9)					0.3														

取 付 管 付 帯 工 No.1(As舗装)											
舗装表層厚 = 5 cm			本管掘削幅 = 1.00 m			() 工区 単					
上層路盤厚 = 10 cm			φ 150mm								
下層路盤厚 = 10 cm											
路 線 名	数 量		舗 装 切 断 工		路 盤 工		表 層 工		上段：舗装延長 下段：路盤延長		
	宅	道									
			箇 所	列 × m	m	掘削幅×m	m2	掘削幅×m			m2
3016	右										
	左										
3016	右		2 × 3.20	6.40	0.86 × 3.20	2.8	0.86×3.20	2.8	(3.70-1.00/2)×1=3.20	(3.70-1.00/2)×1=3.20	
	左		2 × 4.80	9.60	0.82 × 4.80	3.9	0.82×4.80	3.9	(5.30-1.00/2)×1=4.80	(5.30-1.00/2)×1=4.80	
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
	右										
	左										
計				16.00		6.7		6.7			
舗装殻処分工 (t= 5cm)			6.7×0.05=			m3 0.3					
舗装殻処分工 (t= 3cm)			6.7×0.03=			m3 0.2					

取 付 管 工 No.3(未舗装)

() 工 区 単

(現況舗装構成)

舗装表層厚 = cm
上層路盤厚 = cm
下層路盤厚 = cm道 路 幅 員 = 1.60 ~ m
本 管 掘 削 幅 = 0.87 m
取 付 管 掘 削 幅 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

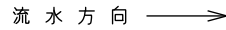
舗装表層厚 = cm
上層路盤厚 = cm
下層路盤厚 = cm

φ 150mm

路 線 名	数 量		取 付 管 延 長		本 管 土 被	a	b	c		a × b × c	本 管 接 続	人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 接 続	塩 ビ 人 孔 用 支 管	可 とう 支 管		曲 管	P E 直 管 m	S R B	ま す 設 置 工 1.5m 以下	鋳 鉄 製 防 護 蓋	備 考
	宅	道				掘 削 深	掘 削 幅	掘 削 延 長		掘削土量					90°	60°						
	箇所	箇所×延長	小 計	m	m	m	m		m3	箇所	箇所	箇所	個	個	個							
2827-1	右	1	1 × 0.50	0.50	1.00	0.90		0.50－0.37×1	0.13	0.1			1			1	0.1	1	1			
	左					0.90	0.64															
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
	右																					
	左																					
計	1			0.50					0.13	0.1	箇所	箇所	箇所	ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所		
配 管 延 長							m													m		
			0.50				0.50		ブレーションエンド直管											0.1		
掘 削	人力						m3		発生土埋戻											m3		
									0.1 － (0.575×0.25×0.13)											0.1		
	BH0.13m3						m3		砂・砂基礎埋戻											m3		
				0.1		(0.575×0.25－0.15^2×0.785)×0.13											0.02					
残 土																						
			0.1 － (0.1÷0.9)				m3															

noscale

平面图



縦断図

〈上流側マンホール〉

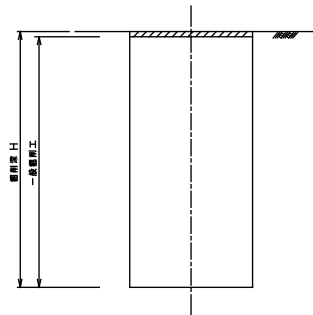
〈下流側マンホール



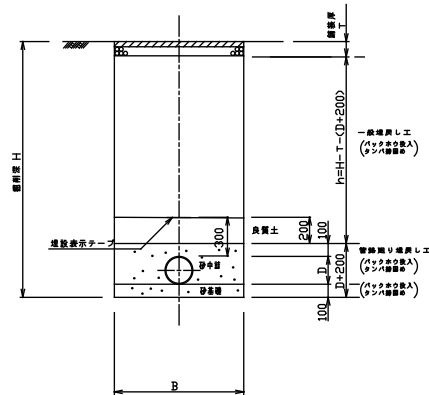
令和7年度 公共下水道事業（汚水）			
工事名	港町処理区分区水管新設工事（7-1）		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	1 / 6	縮 尺	図 示
管 布 設 標 準 図			
三 原 市			

土工標準図 S=1/20

掘削区分

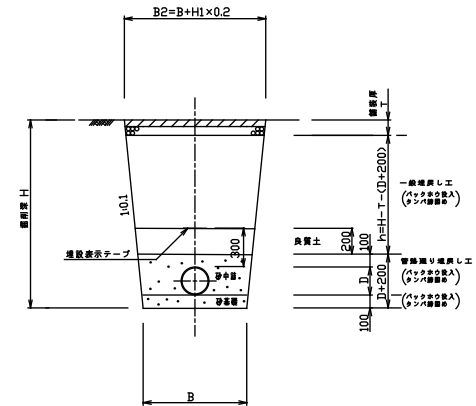


土留工部



呼び値	B(mm)
VU±150	1000
VU±200	1000

素掘部
H<1.5m



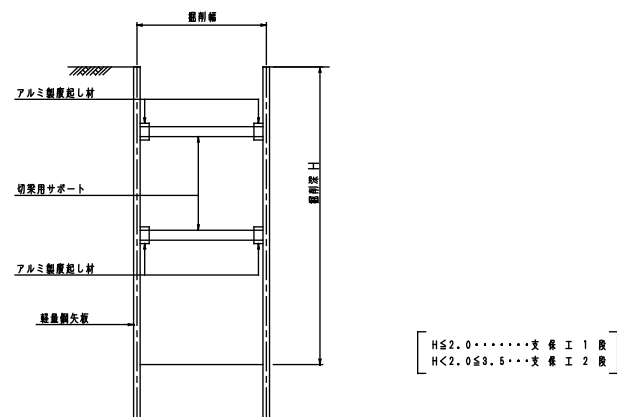
呼び値	B(mm)
VU±150	550
VU±200	600

令和7年度 公共下水道事業（污水）			
工事名	港町処理分区污水管新設工事（7-1）		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	2 / 6	縮尺	S=1/20
土工標準図			
三原市			

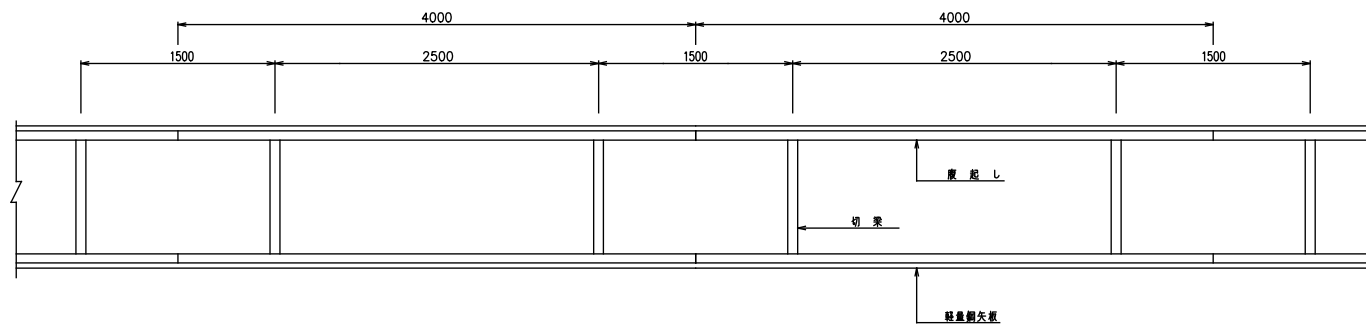
土留工標準図 S=1/20

軽量鋼矢板土留支保工参考図

断面図



平面図



支保設置位置（参考）

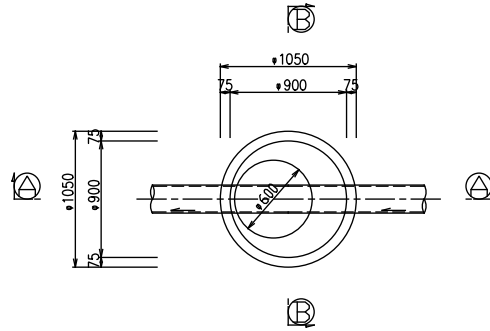
掘削深(m)	1 段支保位置(m)	2 段支保位置(m)
1.50	GL-0.50	
2.00	GL-0.50	GL-1.25
2.50	GL-0.50	GL-1.50
3.00	GL-1.00	GL-2.00

令和7年度 公共下水道事業（污水）			
工 事 名	港町処理分区污水管新設工事（7-1）		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	3 / 6	縮 尺	S=1/20
土 留 工 標 準 図			
三 原 市			

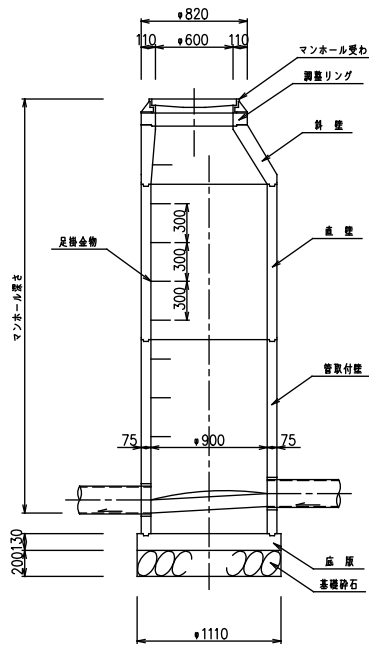
マンホール標準図 (1) S=1/20

1号組立マンホール

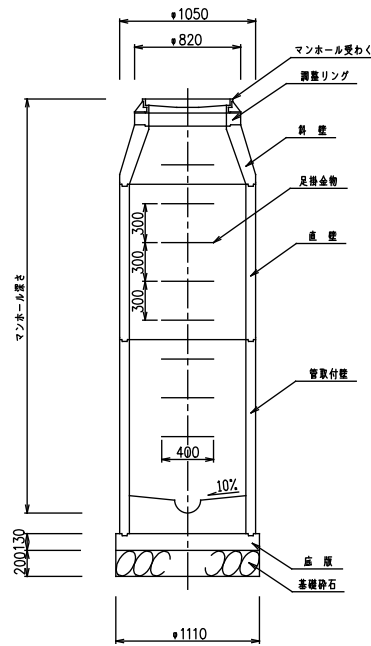
平面図



A-A 断面

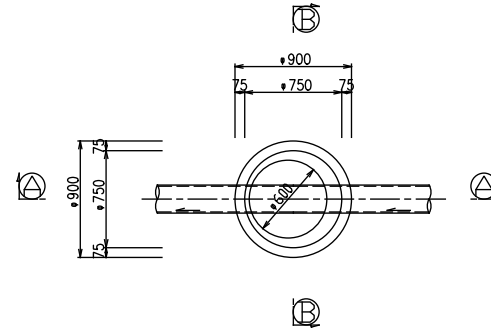


B-B 断面

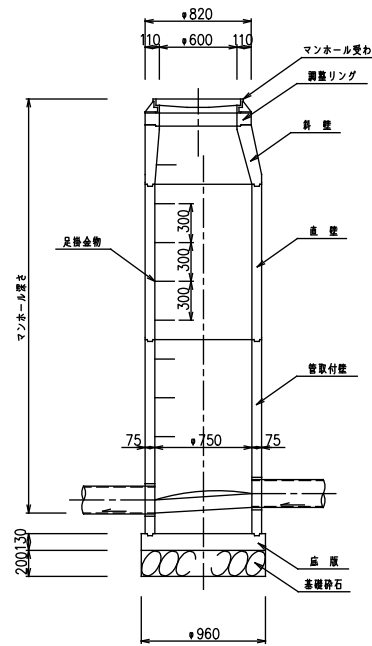


0号組立マンホール

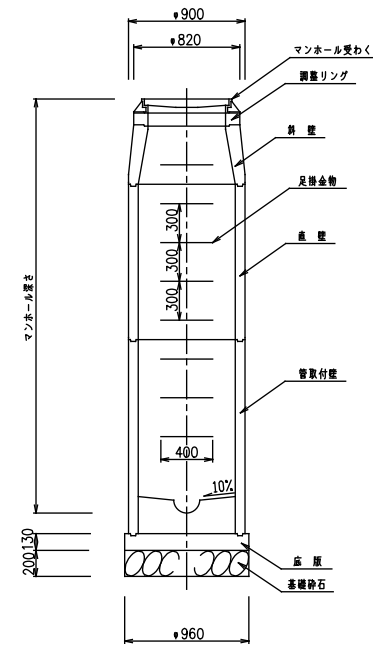
平面図



A-A 断面



B-B 断面

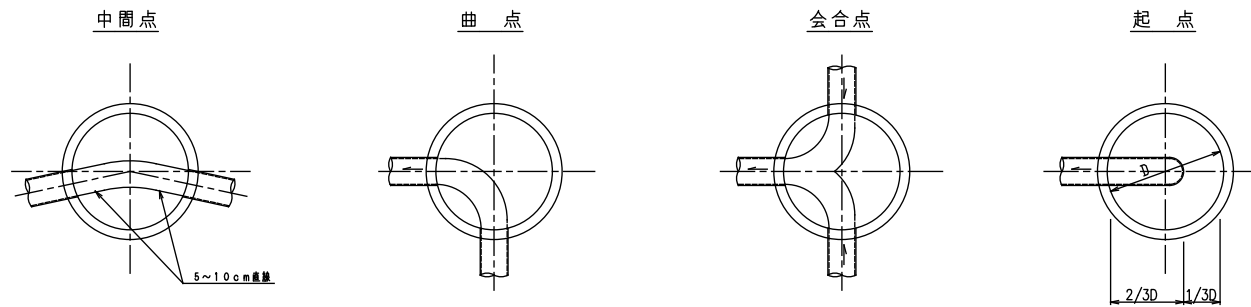


- ※ 人孔深2m以上のマンホールの蓋は転落防止装置付とする。
- ※ 調整リング50mmは車道部については原則使用しない。
- ※ 無収縮モルタル高は1~69mmまでとする。
- ※ 管と管の剛孔同士の残り代を100mm以上確保すること。
- ※ 困難な場合は別途防護コンクリートなどを検討すること。

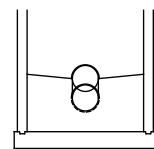
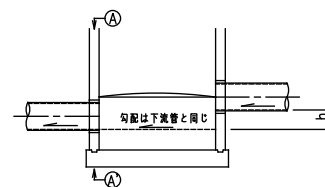
令和7年度 公共下水道事業（汚水）			
工事名	港町処理分区汚水管新設工事（7-1）		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	4 / 6	縮 尺	S=1/20
マンホール標準図 (1)			
三 原 市			

マンホール標準図 (2) $S=1/20$

インバートエ



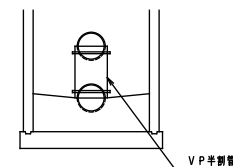
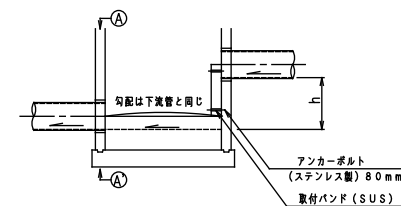
上下流の段差 (h) が下流管径以下の場合



① → ②

h の最大は 30cm 未満とする。

上下流の段差 (h) が下流管径以上 60cm 未満の場合

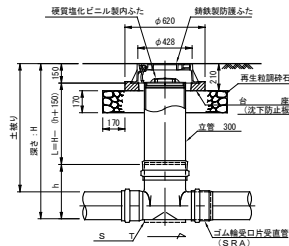
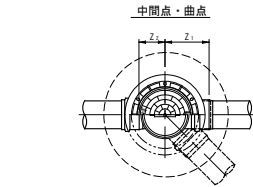


① → ②

h は 30cm 以上とする。

令和7年度 公共下水道事業 (汚水)			
工事名	港町処理分区分水管理施設工事 (7-1)		
工事場所	三原市本町一丁目外		
図面番号	5 / 6	縮尺	S=1/20
マンホール標準図 (2)			
三原市			

塩ビ製小型マンホール設置標準図（参考） S=1/20



中間点・曲点 ストレート (略号 ST) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

90度曲り「右・左」 (略号 90L 90R) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

75度曲り「右・左」 (略号 75L 75R) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

60度曲り「右・左」 (略号 60L 60R) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

45度曲り「右・左」 (略号 45L 45R) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

30度曲り「右・左」 (略号 30L 30R) (単位: mm)

管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

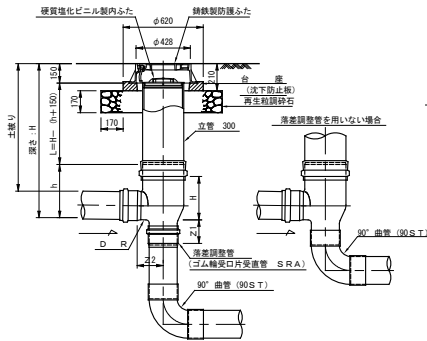
注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

15度曲り「右・左」 (略号 15L 15R) (単位: mm)

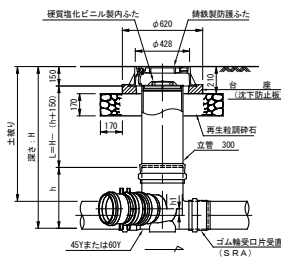
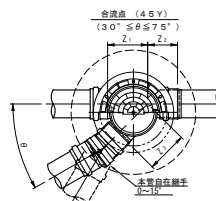
管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

D R 使用

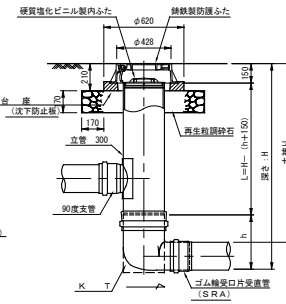


管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250



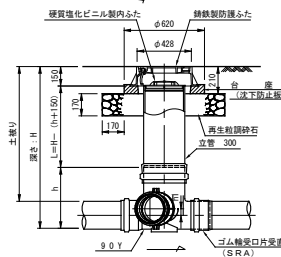
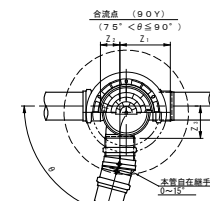
管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

K T 使用



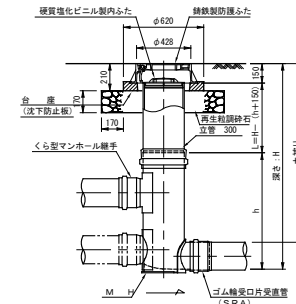
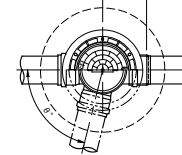
管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。



管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

K D R 使用



管 径	マンホール径	Z1 (mm)	Z2 (mm)	管 径 (mm)	適用管径
150-300	250	150	225	150	150
200-300	250	150	225	200	200
250-300	250	150	225	250	250

注 縁線で示すように安定脚を付けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

令和7年度 公共下水道事業（汚水）

工事名 港町処理区分区水管新設工事（7-1）

工事場所 三原市本町一丁目外

図面番号 6 / 6 縮 尺 S=1/20

塩ビ製小型マンホール設置標準図

三 原 市

位置図



本町二丁目

市立三原小学校

三原本町郵便局

本町交番 本町一丁目

JR山陽新幹線

工事箇所

港町一丁目

JR山陽本線

広域図

工事箇所

